

「TOKYO DREAM PARK」の開業式典を開催

～『夢中から、はじまる。』をコンセプトにした複合型エンタテインメント施設を、3月27日（金）に開業～

株式会社テレビ朝日は、複合型エンタテインメント施設「TOKYO DREAM PARK（東京ドリームパーク）」の開業式典を、2026年3月25日（水）に東京・有明にて開催いたしました。

本施設は、「すべての価値の源泉はコンテンツにある」という理念のもと、テレビ朝日が全社的に推進してきたメディアシティ戦略の中核プロジェクトとして誕生します。また、新経営計画「START UP テレ朝!! 経営計画2026-2029」では新たなイノベーションを起こす事業拠点として位置付けております。テレビ朝日の自社 IP を活用したリアルイベントをはじめ、エンタテインメントとテクノロジーが融合する新たな発信拠点を目指します。

開業式典には、ご来賓を代表して小池 百合子 東京都知事、佐野 傑 株式会社電通代表取締役社長、そして、早川 茂 トヨタアルバルク東京株式会社代表取締役会長からご挨拶を頂戴しました。

式典の開会にあたり、主催者を代表して株式会社テレビ朝日ホールディングス 代表取締役会長 早河 洋より関係者の皆様へ感謝をお伝えするとともに「TOKYO DREAM PARK」の構想について想いを語りました。



■主催者挨拶 株式会社テレビ朝日ホールディングス

代表取締役会長 早河洋

このプロジェクト「東京ドリームパーク」は、6年前の2020年、東京都が掲げてこられた、臨海副都心エリアの未来型湾岸都市構想に賛同する形で、ここ有明の土地を取得したところから始まりました。テレビの本業を支えている広告収入の成長が止まっており、それを将来にわたって補完できる、新しいビジネスの開発が必要という戦略的な判断でした。

それに加えてテレビ朝日は、2年連続視聴率3冠を達成しましたが、それに留まることなく新たな目標に立ち向かう必要性がありました。開局以来65年以上にわたり、ミュージックステーション、題名のない音楽会など、エンタテインメント系の番組制作の実績、2013年開業の EX シアターのノウハウ、それと連動し毎年100万人、200万人を動員した六本木ヒルズ夏祭りの事業体験、こうしたあらゆる知見を結集し、エンタテインメントとデジタルテクノロジーを融合することでイノベーションを起こし、その収益で成長を加速していく、このような具体的なイメージを思い描いているところです。

エンタテインメントは一般的には娯楽と訳されますが、「もてなす、歓待する」という意味もあります。多くの視聴者や人々をもてなす、歓待するという趣旨をこれまで番組制作やイベントなどでお世話になった多くのプロダクション、音楽関係会社、アーティストの皆さまにお伝えし、協力と参加を求めたところ、東京ドリームパークの二つのシアターのエンタテインメント演目は向こう1年ほとんど埋まりました。速やかなご協力に本当に感謝しております。

私たちは、ここから生まれる新しい体験や文化、エンタテインメントがテレビと連動することによって、ベイエリアの更なる発展に寄与し、新しい都市の魅力と活力を、皆様と一緒に高めていくことを念願しております。東京ドリームパークの実現とビジネス展開にあたりましては、東京都、江東区をはじめ自治体、有明地域の皆様、ビジネスパートナー企業そして本日出席の関係会社の皆様から多大なるご支援を賜りました。改めて深く感謝申し上げます。

東京ドリームパークのブランドビジョンは「夢中から、はじまる。」に決めました。

その思いを胸に「本日ここに東京ドリームパークの開業を宣言いたします！！」



■ TOKYO DREAM PARK 開業式典

「TOKYO DREAM PARK」内の劇場「EX THEATER ARIAKE」で開催された開業式典セレモニー。当日は多くの来場者および関係者に見守られる中、和太鼓奏者の林英哲さんと風雲の会の皆様の華やかなパフォーマンスで幕を開けました。

株式会社テレビ朝日ホールディングス 早河洋によるご挨拶の後は施設を中継で巡る特別プログラムを実施。東京都・臨海副都心の上空から始まった映像は、ヘリポートをはじめ、完成した館内の各エリアをリアルタイムでつなぎながら紹介しました。

さらに、黒柳徹子さん、サンドウィッチマンさん、高嶋ちさ子さん、水谷豊さんからお祝いのメッセージも寄せられ、式典は終始華やかな雰囲気の中、盛況のうちに幕を閉じました。



■ TOKYO DREAM PARK の開業を彩るラインナップ

【SGC HALL ARIAKE】こけら落としプレミアシリーズ

「TOKYO DREAM PARK」の中核施設である多目的ホール「SGCホール有明」では、開業を記念した『こけら落としプレミアシリーズ』を開催します。本シリーズには、こけら落とし公演「B'zをはじめ山下達郎」「サカナクション」「湘南乃風」「新しい学校のリーダーズ」「平井大」「ケツメイシ」と、世代やジャンルを超えて支持を集める豪華アーティストが出演予定。「SGCホール有明」が誇る最新鋭のイマーシブオーディオシステムによる高い臨場感のもと、多彩なライブパフォーマンスによる特別なステージを展開し、新たな音楽体験を創出していきます。

SGC HALL ARIAKE 公式サイト：<https://tdp.tv-asahi.co.jp/hall/>



【EX THEATER ARIAKE】AmberS -アンバース-

「TOKYO DREAM PARK」内に誕生する新劇場「EX THEATER ARIAKE」では、演劇やミュージカルに最適な舞台構造と音響設計を生かし、多彩な舞台作品を展開していきます。そのこけら落とし公演として、加藤シゲアキがクリエイティブプロデュース・原作・脚本を手掛ける完全オリジナル作品『AmberS -アンバース-』を上演。演出は河原雅彦が務め、W主演には大橋和也（なにわ男子）と寺西拓人（timelesz）が決定しており、新劇場の幕開けを飾る注目のステージをお届けします。

AmberS -アンバース- 公式サイト：<https://tdp.tv-asahi.co.jp/ambers/>



【EX STUDIO 7】100%ドラえもん&フレンズ in 東京

「TOKYO DREAM PARK」内のイベントスペース「EX STUDIO 7」では、世界各地で人気を博してきた展示イベント『100%ドラえもん&フレンズ』を開催します。香港、上海、バンコク、台湾などを巡回し、多くのファンを魅了してきた本イベントが、日本に初上陸。会場内外の展示をはじめ、「TOKYO GREEN BIZ」との連動企画や、『映画ドラえもん 新・のび太の海底鬼岩城』との特別企画など、多彩なコンテンツを展開します。ドラえもんやのび太たちおなじみのキャラクターが登場する、世代を問わず楽しめる体験型イベントです。

100%ドラえもん&フレンズ 公式サイト：<https://doraemon100japan.com/>



【EX STUDIO 8】RÊVE DES LUMIÈRES (レーヴ・デ・リュミエール)

TOKYO DREAM PARK 内の「EX STUDIO8」では、没入型デジタルアートシアター「RÊVE DES LUMIÈRES (レーヴ・デ・リュミエール)」を展開します。パリで年間100万人以上を動員したデジタルアート施設が日本初上陸。100台以上のプロジェクターと高品質な音響による光と音の演出で、本格アートを五感で体感できる没入型空間を創出します。記念すべき第1弾上映作品には「ゴッホ」を予定しており、誰もがアートを身近に楽しめる新たな体験を提供します。

2026年初夏開業予定です。

RÊVE DES LUMIÈRES 公式サイト：<https://tdp.tv-asahi.co.jp/reve-lumieres/>



■ TOKYO DREAM PARK（東京ドリームパーク）とは

「TOKYO DREAM PARK」は、地上9階・地下1階からなる、世界でも稀有な複合型エンタテインメント施設です。1階には音楽ライブなどを開催できる多目的ホール、3階にはホールと背中合わせに配置された劇場を設置。さらに、6階には約200席を有するレストランと開放感あふれる屋上広場が広がり、7階・8階にはイベントスペースを備えるなど、フロアごとに異なる体験価値を提供します。



施設概要

施設名称：TOKYO DREAM PARK（東京ドリームパーク）

住所：東京都江東区有明3丁目3番8

敷地面積：約12,900㎡ 建築面積：約10,300㎡

延床面積：約46,500㎡

アクセス：ゆりかもめ「東京ビッグサイト駅」徒歩約5分 りんかい線「国際展示場駅」徒歩約9分

公式サイト：<https://tdp.tv-asahi.co.jp/>